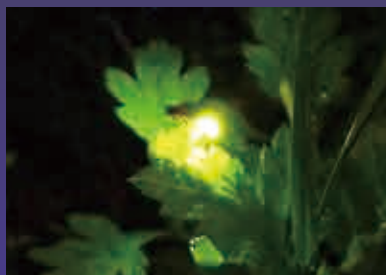




榛東八幡ホタルの郷



ホタルの郷の全景



「ぐんま緑の県民基金事業」とは？

県民の皆さまからご負担いただく「ぐんま緑の県民税」を財源として森林や里山、水辺などの自然環境を守り育てる活動を支援する事業です。榛東八幡ホタルの郷の環境整備にも活用されています。

「榛東八幡ホタルの郷」

づくりの誕生秘話は

昔、夏にはホタルが村内どこでも飛び交っていました。平成11年、もう一度ホタルを見られたら…と、地域内の有志が集まり「榛東八幡ホタルの会」が誕生しました。

環境整備で苦労したことは

ホタルの生息には水路環境が大切です。ホタルが好むように水路や滝を整備し、木道、池、遊歩道を整備しました。

毎年ホタルが飛び交うための

環境維持は

ホタルのため、草刈りやゴミ拾い、天気・気温の記録、水路の点検、清流の維持管理を行っています。えさになるカワニナ（淡水の巻貝）も、年間を通じて餌やりをし増やしています。

会長の一言

かつてはどこにでも飛んでいたホタル。その姿を復活させようと結成された八幡ホタルの会。構想から27年、身近な場所で見賞できるように、新井八幡神社で生息環境を整備しています。来シーズンも、6月頃に見られるように準備をして、皆さまのお越しをお待ちしています。是非お出かけください。

会長 青山修二さん

新企画

秋の写真募集



彼岸花
議会だより108号
P20より

あなたが見つけた

「榛東の秋」を募集します！

紅葉や彼岸花、実りの風景など、榛東村で撮影した秋を感じる写真をぜひご応募ください。

応募作品は議会だよりで紹介するほか、表紙写真として採用させていただく場合があります。なお、表紙では題字や目次、パンチ穴などにより写真の一部が隠れることがあります。

応募について

応募締切

令和8年10月13日（火）まで
※結果は個別にお知らせしません。

応募方法

応募はQRコードの応募フォームからのみ受け付けます。郵送・持ち込みでの応募はできません。応募にあたっては、応募フォームに記載の注意事項をご確認いただき、同意のうえご応募ください。



編集後記

執行部は4月の人事異動により、課長を始めとした職員が異動し、議会事務局も新局長を迎え、新たな出発となりました。議会の益々の発展と充実を図りたいと思います。ホタルにも使命があり、暗闇の中で一点の光を放ち人々の心を癒やします。（宮崎 法文）

今号の 表紙 小さな光が灯す 初夏の夜

草花にとまって光を放つ一匹のホタル。命をつなぐために放たれる小さな光が、初夏の夜をやさしく照らします。会の皆さまが継続してきた豊かな水辺環境の保全活動が織りなす、ひとときの幻想的な光景です。

議会広報常任委員会
委員長 須田 仁美
副委員長 新井佐智子
委員 波多野佐和子
委員 三俣 実
委員 浅見 隆
委員 宮崎 法文
発行責任者
議長 善養寺 孝

榛東村議会 ホームページについて

議会の会期日程や結果について、決定次第議会のホームページに掲載しています。また、議会のしくみや議会用語などについても説明していますので、ぜひご覧ください。

榛東村議会

クリック



みなさん

“議会とつながる”多くのみなさんの声でより良い議会に！

ご意見ご感想をお聞かせください。 E-mail : gikai@vill.shinto.gunma.jp
次回の定例会は、9月上旬予定です。傍聴をお待ちしています。

